

第9回 国際オーボエコンクール・軽井沢

THE 9TH INTERNATIONAL OBOE COMPETITION  
OF KARUIZAWA, JAPAN 2009

2009年10月10日(土)～10月18日(日)

軽井沢大賀ホール(長野県軽井沢町)

主催: Sony Music Foundation(財団法人ソニー音楽芸術振興会)

後援: 文化庁／国際ダブルリード協会／日本オーボエ協会／軽井沢町／軽井沢町教育委員会  
信濃毎日新聞社

協賛: ソニー株式会社

協力: 関西フィルハーモニー管弦楽団／日本ダブルリード株式会社／軽井沢大賀ホール  
FM軽井沢

1. 日程
- |                 |                              |
|-----------------|------------------------------|
| 予備審査(テープ審査・非公開) | 2009年5月                      |
| 第1次予選(公開)       | 2009年10月10日(土)・11日(日)        |
| 第2次予選(公開)       | 2009年10月13日(火)・14日(水)・15日(木) |
| 本選(公開)          | 2009年10月18日(日)               |
| 表彰式             | 2009年10月18日(日)               |
2. 会場
- 軽井沢大賀ホール(標高 1000メートル)  
所在地: 〒389-0104 長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢東 28-4  
TEL. 0267-42-0055
3. 参加資格
- 1979年から1991年までに出生した者  
過去に当コンクールにおいて第1位を受賞した者を除く
4. 申込み
- (A) 申込方法
- ① 申込書は、ウェブサイトからダウンロードが可能。 <http://oboeck.jp>  
② 申込書をメールで送信した後、以下の(a)~(c)すべてを期日までに提出すること。
- (a) 写真 写真をデータ送信する場合は、申込書と同時に送信すること  
写真のファイル名は、申込者の名前にすること  
正面上半身  
申込日の半年以内に撮影したもの  
白黒、カラーの写真でチラシや雑誌からの切り抜きは不可  
写真を郵送する場合は 4cm×5.5cm のサイズを 3 枚提出すること
- (b) 年齢を証明する公式文書  
パスポート、運転免許証、保険証、戸籍抄本、出生証明書等(コピー可)
- (c) 予備審査課題曲が録音された MD、CD、DAT  
カセットテープ、ビデオテープ、データ送信は不可  
録音物には、参加者名、録音場所、録音年月日を明記すること。  
録音は、2008年10月以降に行われたものとし、編集されていないものに限る。
- (B) 申込先  
財団法人ソニー音楽芸術振興会内  
第9回 国際オーボエコンクール・軽井沢 事務局  
  
〒102-0076 東京都千代田区五番町 5-1 JS 市ヶ谷ビル 7F  
TEL: 03-3261-9933 FAX: 03-3261-9898  
e-mail: info@oboeck.jp
- (C) 申込受付期間  
2009年4月1日(水)~4月24日(金)【必着】
5. 予備審査の免除 過去に、当コンクールにおいて第1次予選を通過した者は、録音物の提出は免除される。
6. 予備審査結果通知 2009年6月末日までに、参加申込者すべてに通知する。

7. 予備審査通過者 (A)参加料

20,000 円

予備審査は無料で行われる。

参加料は、如何なる事由があっても返却しない。

送金にかかる手数料は、参加者の負担とする。

(B)旅費

・コンクール出場者の旅費は本人負担とする。但し、旅費補助については、次のとおり定める：

日本国外に住む出場者で、委員会が必要と判断した出場者へは、下記金額を第1次予選参加時に支給する。

◇ アメリカ／ヨーロッパ／オセアニア／アフリカからの参加者・・・40,000 円

◇ アジア地域からの参加者・・・20,000 円

(C)滞在費

・コンクール出場者の宿泊費は本人負担とする。但し海外在住外国人、海外在住の日本人で委員会が必要と判断した者へは、委員会が下記の日程で、宿泊場所を提供する。

(a)第1次予選出場者

10/7～第1次予選終了日の翌朝(10/12 朝)まで

(b)第2次予選出場者

10/7～第2次予選終了日の翌朝(10/16 朝)まで

(c)本選出場者

10/7～本選終了日の翌朝(10/19 朝)まで

8. 共演

●第1次予選、第2次予選はピアノ、及びチェンバロによる伴奏、本選は関西フィルハーモニー管弦楽団の伴奏とする。

●ピアノおよびチェンバロ伴奏者は原則として出場者が同伴し、その費用はすべて出場者が負担すること。

●伴奏者を同伴出来ない場合は、委員会が公式伴奏者を指定する。

●公式伴奏者との練習は、時間、場所を委員会で指定する。

●公式伴奏者は、1次予選、2次予選とで異なる場合がある。

9. 演奏等の公開

●当コンクールは、テープ審査を除き一般に公開される。

●予選および本選での演奏、表彰式の模様は、ライブ中継、録画、録音などによるテレビ・ラジオでの放送、またインターネットによる配信を行う場合がある。

10. 査証と保険

●日本への入国の際、ビザが必要な場合は本人が自身で取得すること。  
必要書類は、必要に応じて委員会より送付する。

●当コンクール出場にかかわる疾病、障害保険には、出場者自身で加入すること。

11. 結果発表

第1次予選通過者・・・ 10/11(日)

第2次予選通過者・・・ 10/15(木)

本 選 …… 10/18(日)

各予選会、本選会終了後に行う。

12. 賞
- 第1位 表彰状及び表彰金 130 万円
  - 第2位 表彰状及び表彰金 70 万円
  - 第3位 表彰状及び表彰金 30 万円  
同位入賞者が複数の場合は、別途委員会にて表彰金金額を決定する。  
また、該当者がいない場合は、各位は空位となる。
  - 入賞(特別助成) 表彰状及び表彰金 10 万円  
第1位から第3位入賞者以外の本選出場者全員に与えられる。
  - ソニー賞  
本選出場者全員に対し、ソニー株式会社より記念品を贈呈する。
  - 奨励賞  
日本国籍をもつ出場者の中で、委員会で決定した者に対し贈られる。但し、該当者がいない場合は適用されない。
  - その他、当コンクールの主旨に賛同する団体及び個人から贈られる副賞を別途授与する場合がある。
- 上記表彰金及び助成金等には、日本の税法に基づく税金を含むものとする。
13. 諸権利 本コンクールにて行われる演奏についての写真、録音、録画、放送等に関する諸権利は、すべて主催者に帰属するものとする。
14. その他
- 委員会は参加者が提出する参加申込書記載事項のうち、連絡先以外については参加者プロフィールとして公開する。
  - この要項に関して発生する問題については、日本語の本要項に基づき、かつ日本法に準拠して解決される。